

ふれあいⅡ

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとするしゃちっ子」
の育成

令和7年6月6日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創るのは子どもたち）

梅雨入りかな 来週からは天気がぐずつく…



いよいよ、あまりうれしくない時期になりそうですね。梅雨時は、不快な日が多いので、子どももなかなか落ち着かないようです。外で元気に遊べないのも一因かもしれませんね。また、最近の梅雨は豪雨が続いたり、雷雨になったりと心配な日もあります。何もなく梅雨明けが迎えられるといいなと思います。



ようこそマニャー 交通マナーの向上を…



5月20日にマニャーが学校にやってきました。マニャーは、本名を「マモランバ・サガンコーツー・マニャー」といって、交通マナーの向上を要請している妖精です。朝のあいさつ運動に合わせて、来てくれました。前回も子どもたちの様子についてお知らせしましたが、その後も、「赤信号で渡っている。」「追いかけてこしながら学校に来ている。」「本を読みながら歩



いている。」などの情報が寄せられています。遊んだり、本を読んだりすると、その行動に没頭し、周囲への注意が疎かになります。命に関わる問題ですので、ご家庭でも話題にしてください。

弥生の様子を思い浮かべる 昔の暮らしとは…



6年生が吉野ヶ里公園に校外学習に行きました。一日に一学級ずつ、大学のバスを使って行きました。当時の暮らしの様子が分かる建造物を実際に見たり、入ったりして、たくさんの発見をしました。物見やぐらに上ると意外に遠くまで見えること、竪穴式住居の中が涼しいこと、大きな主祭殿では会議が行われたり、祀りが行われたりしていたことを知り、



当時の様子を想像していました。教科書だけで学ぶのとは違った学びになったことでしょう。

不審者対応避難訓練 難しい部分もあることを実感…



5月21日に不審者対応の避難訓練をしました。昨年度は、初めから暴力的な不審者を演じていただきましたが、今回は、静かに訪問する不審者を佐賀南署の方に演じていただきました。初めから暴力的ですと、制圧するための道具を持って集まり、対応します。しかし、今回のように静かに訪問されますと、まずは通常の対応が必要で、不審者だという対応



もできず、難しさを感じました。2の1の教室前まで来たところでの対応で、なんとか事務室前まで連れて行きましたが、そこで、ナイフを出されたので、そこからの制圧の難しさも感じました。最近では、東京の立川市立第三小学校で事件がありました。その際、児童は犠牲になりませんでした。2001年の大教大附属池田小学校の事件ではたくさんの児童が犠牲になっています。不審者にしてもパターンは様々でしょうから、どんな不審者でも対応できるようにしないといけません。子どもたちの命を守るために。

